

様式第9

特定建設作業実施届出書

年 月 日

奈良市長 殿

住所

届出者 氏名

電話番号

〔氏名又は名称及び住所並びに法人に  
あつてはその代表者の氏名〕

特定建設作業を実施するので、〔騒音規制法〕第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。  
〔振動規制法〕

建設工事の名称				
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類				
特定建設作業の種類				
特定建設作業に使用される騒音/振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様				
特定建設作業の場所				
特定建設作業の実施の期間	自 年 月 日	至 年 月 日	日間	
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自 時	至 時		時間
騒音 / 振動の防止の方法	別紙のとおり			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	電話番号			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	電話番号			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号			
※ 受 理 年 月 日				
※ 審 査 結 果				

- 備考
- この届出書は、騒音/振動規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
  - 特定建設作業の種類欄には、騒音/振動規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
  - 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
  - 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄に記載にあつては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
  - ※印の欄には、記載しないこと。
  - 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別 紙

( 騒 音 ・ 振 動 ) 防 止 の 方 法

特定建設作業名 ( ) を使用する作業

該当する事項について、○印をしてください。

		項 目	内 容
建設機械・工法に係る措置	作 業 係 属	① 使用する建設機械について	1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械 3. その他 ( )
		② 標準型建設機械を使用する場合、その選定の理由について	1. 低公害型の開発普及が十分でない 2. 短期間 3. 小規模作業 4. 敷地大 5. 資金面 6. 周辺に民家なし 7. その他 ( )
		③ 採用する工法について	1. 低公害型工法 2. 標準型工法 3. その他 ( )
		④ 標準型工法を採用する場合、その選定の理由について	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施工上困難 3. 短期間 4. 資金面 5. 周辺に民家等なし 6. 敷地大 7. その他 ( )
	公 害 防 止 措 置	⑤ 公害防止の対策内容について	1. 防音塀 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 動力源の適正配置 6. 作業時間帯の配慮 7. その他 ( )
		⑥ 対策範囲について	1. 防音塀 (㊦現場周囲全部 ㊧民家側全て ㊨民家側一部 ㊩機械周囲) 2. 防音シート (㊦現場周囲全部 ㊧民家側全て ㊨民家側一部 ㊩機械周囲) 3. 防音パネル (㊦現場周囲全部 ㊧民家側全て ㊨民家側一部 ㊩機械周囲) 4. 防音カバー (㊦現場周囲全部 ㊧民家側全て ㊨民家側一部 ㊩機械周囲)
		⑦ 対策を講じない場合、その理由	1. 周辺に民家等なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他 ( )
工事現場における措置	措 置 体 制	⑧ 苦情発生時の処理体制	1. 現場責任で対応 (責任者氏名: 連絡先: ) 2. 本社責任で対応 (責任者氏名: 連絡先: ) 3. その他 ( )
		⑨ 工事現場での措置について	1. 防音対策の強化[防音塀・防音シート・防音パネル・防音カバー] 2. 作業時間・曜日等の変更 3. 工法・建設機械の変更 4. 動力源の適正配置 5. 苦情者に誠意をもって説明 6. その他 ( )
	そ の 他	⑩ 現場周辺のパトロールの実施	1. 定期的実施 2. 随時実施
		⑪ 周知の方法	1. 説明会 ( 年 月 日開催、出席人数 名) 2. 地元役員等折衝 3. 各戸説明 4. 立て看板 5. 周知文配布 6. その他 ( )

建築物・工作物を解体・改造・補修する場合、提出してください

(調査用紙)

届出者氏名  
又は名称

建築物・工作物の概要等 (どちらかに○をして下さい) (解体・改造補修)  
(石綿含有建材使用事前調査結果報告)

構 造	1. 鉄骨(S)造 2. 鉄筋コンクリート(RC)造 3. 鉄骨鉄筋コンクリート(SRC)造 4. 木造 5. その他 ( )	
種 類	1. 耐火建築物 2. 準耐火建築物 3. その他 ( )	
建築物・工作物の 名 称 、 用 途	名 称 : 用 途 :	
建 築 年 次	( 昭 和 ・ 平 成 ・ 令 和 ) 年 月 築	
調 査 実 施 済	石 綿 含 有 調 査 結 果	1. 石綿含有吹付け材 ( 無 ・ 有 ) 2. 石綿含有断熱材 ( 無 ・ 有 ) 3. 石綿含有保温材 ( 無 ・ 有 ) 4. 石綿含有耐火被覆材 ( 無 ・ 有 ) 5. 石綿含有成形板 ( 無 ・ 有 )
	調 査 方 法	1. 図面・設計図書 2. メーカーへの問い合わせ 3. 現地確認・目視 4. 分析 ( 分析機関名 : )
調 査 未 実 施	石 綿 含 有 が 不 明 の 場 合	1. 至急、事前調査を実施し、後日結果を連絡します 2. 石綿含有しているとみなして作業します (みなし作業の場合、大気汚染防止法に基づく特定粉じん排出等作業実施届出書の提出が必要になります)
大気汚染防止法に 基づく特定粉じん 排出等作業実施届 出書		1. 届出済み 2. 届出予定 (「石綿含有調査結果」の1～4で「有」の場合、届出要) 3. 届出不要

事前調査の結果は、掲示板で見やすい場所に設置し、周辺住民等にその旨周知してください。(大気汚染防止法第18条の15第5項)